

3課 あらかじめ味わった^{あじ}初代教会^{しよだいきやうかい}の重職者^{じゅうしょくしゃ}（使徒6:1～7）

フォーラムしよう

「現場^{げんば}の伝道弟子^{でんどうでし}だった初代教会^{しよだいきやうかい}の重職者^{じゅうしょくしゃ}を通して

私^{わたし}の未来^{みらい}を見よう」

初代教会^{しよだいきやうかい}の重職者^{じゅうしょくしゃ}たちは、教会^{きやうかい}をよくするために立てられたのではありません。

すべてが現場^{げんば}の伝道弟子^{でんどうでし}でした。

私^{わたし}は未来^{みらい}の重職者^{じゅうしょくしゃ}として、「私^{わたし}に与えられた現場^{げんば}を生かす伝道弟子^{でんどうでし}だ」ということをいまからにぎりましょう。

7人^{にん}がたてられたのですが、聖書^{せいしよ}に詳しく書かれて^かいるのはステパノとピリポです。

ステパノは、とても立派^{りっぱ}なユダヤ人^{ひと}、パリサイ人^{さいし}、祭司^{まゐ}たちの前で、正しい福音^{ただ ふくいん}のメッセージ^{つた}を伝えて殉教^{じゆんきやう}しました。

ピリポは、サマリヤの町^{まち}に正しい福音^{ただ ふくいん}を伝え、エチオピアの宦官^{かんがん}に正しい福音^{ただ ふくいん}を伝えました。



このようなステパノとピリポを通して、

「私^{わたし}はただイエス・キリストの福音^{ふくいん}を伝える人生^{じんせい}を生きる」

という決断^{けつだん}をしましょう。

聖霊^{せいれい}の導き^{みちび}により、ただイエス・キリストの福音^{ふくいん}だけを宣べ伝える伝道者^{でんどうしゃ}の人生^{じんせい}。

それが現場^{げんば}の伝道弟子^{でんどうでし}です。

未来^{みらい}を見ながら CVDIP の旅程^{りょてい}の中で、自分^{じぶん}はこのような

重職者^{じゅうしょくしゃ}、牧師^{ぼくし}、宣教師^{せんきやうし}になると未来^{みらい}を夢見^{ゆめみ}しましょう。